

事業所向け 児童発達支援・自己評価結果(公表)

公表: 令和3年3月30日

事業所名: Chameleon

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6			適切なスペースは確保できていると思うが、広い範囲で運動が出来るよう体育館等の利用も行っている
	2	職員の配置数は適切であるか	6			基準配置は満たしているが、子どもの状態や様子によってはうまく職員が動くスキルが必要となるため、声かけしながら動いている
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	2	2	2	階段に手すりは設置しているが、事業所が2階にあるため、職員の補助で対応している。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3	2	1	勤務時間や勤務日数によって参加出来ない人がいる為、個別で情報を伝えている
	5	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	1	1	保護者からの要望は職員で共有し、迅速な改善に努めている。
	6	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	2	2	2	今回初めての自己評価になるため、今後公開していきたい
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	4	1	第三者による外部評価はおこなっていない為、必要に応じて検討していく。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	1		月1回の事業所内での研修は設けている。またその都度必要に応じて検討会、研修会で得た情報の共有を行っている。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	3	3		子どもや保護者の話を聞き、内面的ニーズ等含めて作成している
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	2		今後、こどもたちに該当しやすいアセスメントツールの導入も検討していきたい
	11	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	3	2	1	ガイドラインの周知が出来ていないため、研修に取り入れていきたい。
	12	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	5	1		計画に沿った支援を行っている。子どもに変化があれば、共有し対応している。
	13	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	2		勤務時間や勤務日数によって参加出来ない人がいる為、個別で情報を伝えている。いつでも情報がみれるように管理している。
	14	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	1		お子さんによっては反復的な支援で習得しているお子さんもいる為、個別で設定している。
	15	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	4	2		子どもたちの様子等観察しながら、個別と集団での目標をそれぞれ立てている。
	16	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	2		毎日それぞれの役割を確認できるようにしている。打ち合わせは参加出来ない職員もいる為、情報共有はしている。
	17	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	2		利用者の帰宅時間によってはその日の振り返りが出来ないことがあるが、気づいた点はその都度共有している。一日のまとめの記録も作成しており、情報共有できるように努めている。
	18	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			記録は毎日取っているが、支援の検証については参加出来ない職員もいる為、記録で共有していきたい。
	19	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	5	1		気になることがあれば、保護者・子どもたちと話しをし、職員間でも共有するようにしている。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関や保護者との連携関係	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6			ガイドラインの周知が出来ていないため、研修に取り入れていきたい。
	21	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	5	1		毎回児童発達支援管理責任者が参画している。
	22	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の在宅支援のために、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	1	4		1 学校との情報共有は全ての情報を直接行う事は難しいため、必要に応じて保護者にも介入をしていただいている。
	23	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を受け入れる場合、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	1	4		1 現在医療的ケアの必要なお子さんがいないが、医師からの情報が必要な事があれば相談支援員や保護者より担当者会議にて伝達してもらい、事業所内で共有している。
	24	保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5	1		必要に応じて行っている
	25	小学校や特別支援学校(小学部)との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	2	3		1 今後そのようなケースがあれば、積極的に行っていきたい。
	26	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5			1 オンラインでの研修等は受けている。
	27	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		3		3 コロナの為、積極的には行っていないが、公園利用時に地域の子どもたちと遊ぶ事はある。
	28	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		4		2 機会がほとんどない為、企画があっているのか調査していきたい
	29	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	2		帰りの送迎時に、話しをするようにしている。職員によって偏りはあるように思う為、積極的に行っていきたい。
保護者への説明責任等	30	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか		4		2 「ペアレント・トレーニング」と機会を設けての実施は出来ていないが、個別で対応の仕方の提案はしている。
	31	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6			契約時や計画更新時に行っている。
	32	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	5	1		連絡帳や送迎時に特に情報交換を行うようにしている。
	33	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6			ご相談があった際や、こちらが気になった際には助言や支援を行うようにしている
	34	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		3		3 送迎時に保護者同士で会話することはあるが、保護者会は開催できていない為、オンラインでの連携を検討していきたい。
	35	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			職員で検討し、迅速に対応している。
	36	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6			事業所内での活動計画や新聞等を配布している。SNSでの発信も行っている。
	37	個人情報の取扱いに十分注意しているか	6			必要に応じてダブルチェックを行うようにしている。
	38	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	1		写真等を掲載しながら、様子がわかりやすいようにしている。
	39	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関わられた事業運営を図っているか		2		4 今年度このような企画はできていない。コロナが落ち着いたら積極的に行いたい。

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
非常時等の対応	40	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	4	2		保護者への周知が積極的にできていない為、実施していきたい。
	41	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6			できるだけ多くの子どもたちが参加出来るよう日程調整していきたい。
	42	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	4	2		緊急時対応の手順書作成を行っている。予防接種の確認はできていない為、検討していきたい。
	43	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	1		保護者からの聞き取りにて同意書のサインをいただいている。またアレルギーのあるお子さんは検査結果等の提出をお願いしている。
	44	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6			その都度報告書を作成し、共有している。
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3	3		研修等を行いながら、共通認識で理解していきたい。
46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	4	2		今後やむを得ず身体拘束が必要なこどもが利用する場合には、個別支援計画書に記載していく。	

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。